

先進事例の視察・研修

大空が未来
つるがしま
住みよさランキング福
島県内10年連続1位に
おける本宮市の取組

平成30年10月11日に福島県本宮市を視察しました。

本宮市では移住・定住を促進する取組として、マイホーム取得奨励金等の金銭的援助をしており、本市においても参考になると思われました。子育て環境の整備では、本宮市は子どもの遊び場所が充実していました。一方、本市は、特に未就学児の遊べる場所が少なく、規模も小さいように思われます。「子育てするなら鶴ヶ島」のキャッチフレーズ実現のためには、この点を解消するため、ハード面の整備が必要であると思われました。

野子
大 議員の学校に参加
洋 して

30年8月8日・9日の2日間、

NPO法人多摩住民自治研究所主催の議員の学校「小さな市民の生命と権利をまもる〜憲法と子どもの権利条約からのプログラム〜」に参加しました。

「子どもの権利条約」の批准から25年。年々増える虐待、いじめ、自殺から、私たち大人は、日本の子どもたちの自由が、世界一狭められていることを突き付けられています。

そして、重大な事案が起きている本市においては、子どもの人権や権利を改めて問い直すことが求められています。

子どもたちの「最善の利益」を最優先に考慮するためには、まず子どもたちの声に耳を傾けなければなりません。

都立多摩図書館セミナールームにて



本宮市役所庁舎前にて

次回定例会のお知らせ

次回の平成31年第1回定例会は、2月22日(金)に開会の予定です。

議会の日程は、開会日の5～2日前に決定し、市のホームページのほか、市役所1階などの議会情報コーナーで御案内します。

ホームページはこちらから

<https://www.city.tsurugashima.lg.jp/page/dir000016.html>



鶴ヶ島市議会

検索

交通事故防止運動街頭指導に参加!

30年12月3日、冬の交通事故防止運動における街頭指導がワカバウォークで実施され、鶴ヶ島市議会交通安全推進議員連盟として参加しました。

夕暮れから夜間の交通事故防止等について声掛けをしながら、交通事故防止の啓発品とチラシの配布を行いました。

〜明るい色の服装と

反射材の活用〜

夕暮れから夜間は、歩行者が思うよりも車から歩行者の姿は見えません。

外出する際には、明るい色の



服装を心掛け、反射材を活用しましょう。

贈らない 求めない 受け取らない

選挙の有無にかかわらず、政治家が選挙区内で寄附を行うことは、特定の場合を除いて一切禁止されています。有権者が求めてもいけません。御注意を!

禁止されている寄附の例

- ・祭りへの寄附や差し入れ
- ・運動会やスポーツ大会への飲食物等の差し入れ
- ・自治会等の集会や旅行等の催し物への寄附や飲食物の差し入れ
- ・冠婚葬祭における贈答 など

編集後記

今年度、鶴ヶ島市議会では、2回の議会報告会のほか、参加者を絞った初の懇談会として鶴ヶ島市PTA連合会との懇談会を開催し、多くの方々の御意見を聞くことができました。

こうした意見交換から明らかになった課題を議会内で協議し、市長に政策の提言を行いました。色々な意見を持った市民の代表が、市の課題について議論す

るのが議会です。3月議会は、来年度の予算の審議が重要な議題となります。ぜひ議場にお越しください。

(大)

(議会報編集委員)

委員長	大野 洋子
委員	太田 忠芳
副委員長	松尾 孝彦
委員	出雲 敏太郎
委員	内野 嘉広
委員	小川 嘉茂
委員	持田 敏明
委員	高橋 剣二